

経営者必見!

今更聞けない
企業型確定拠出年金ってどんな制度?
マンガでわかる企業型DC



マンガを読みたい方は

こちらから(DL不要)→



Asline事業内容

損害保険会社
AIG損害保険株式会社
三井住友海上火災保険株式会社

[法人向け]

業務災害リスク／雇用リスク／第三者賠償リスク
個人情報漏洩・企業情報リスク／海外旅行保険
役員賠償保険／火災保険／自動車保険

[個人向け]

海外旅行保険／自動車保険／火災保険
医療保険／ゴルフ保険

生命保険会社
メットライフ生命株式会社
はなぐく生命保険株式会社

医療保険／がん保険／死亡保険
収入保障／外貨建保険／変額保険
持病のある方のための保険

大同生命保険株式会社

日本生命保険相互会社

経営者向け保険

取扱制度
企業型確定拠出年金制度 企業型DC
SBIのぞみ企業型年金

中小企業退職金制度(中退共)
個人向け iDeCo

その他
助成金制度紹介サービス

この漢字なんて読む?

「忽ち」

💡 ヒント!
例文)インフルエンザは〇〇〇〇
日本中に広がった。
葱(ねぎ)に似てるねww
答えは左下にあるよ



料金後納
郵便

ゆうメール

企業型確定拠出年金の Asline提携パートナー募集します!

SBIベネフィット・システムズのアカウントマネージャー(AM)に就任いたしましたので一緒に企業型DCの推進をしていただけるパートナーの皆様の募集をしています。

対象者

保険業FPの方・社労士・税理士・BtoBの一般業種の方
企業型DCの導入をおおして従業員のマネーリテラシーを向上させ、会社を強くし、日本経済の発展に寄与することを使命としています。その為に多くのパートナー様からお力を貸しいただきたいと考えています。

特典

- 紹介インセンティブあり
- 月1回の無料勉強会の参加
- 金融リテラシーUP
- 新規顧客開拓ツール



参加されたい方は直接ご連絡ください。



地下鉄 新大阪駅 7番出口より 6分 / 地下鉄 西中島南方駅北改札より 4分

2026年1月発刊

「この漢字なんて読む」の答え:たちまち

VOL.21 冬号
2026

お金やほけんにまつわる情報誌

With As



大切なお客様と名刺交換をさせて頂いたご縁のある方にお届けさせていただいている。



Asline

リスクマネジメント & 企業型確定拠出年金導入 株式会社 Asline
〒532-0011 大阪市淀川区西中島5丁目11-9新大阪中里ビル7F
TEL 06-6195-8040 FAX 06-6195-8041 HP https://asline.co.jp

法人のお客様は従業員さまに回観していただけると嬉しいです ♥

With As Vol.21

お金やほけんにまつわる情報をお届けします



田頭 淳子 (たがしら じゅんこ)

代表取締役

保有資格

CFP®(日本FP協会会員) 1級FP技能士

確定拠出年金診断士®

損害保険トータルプランナー 証券外務員1種



所属団体
・大阪府中小企業同友会
・守成クラブ新大阪
・関西活性化プロジェクト

新年あけましておめでとうございます。

旧年中は格別のご高配を賜り、誠にありがとうございました。本年も皆さまの人生と企業の未来に寄り添うパートナーとして、より一層お役に立てる情報をお届けしてまいります。

2026年は干支で「午(うま)」の年。勢いよく駆け抜ける馬のように、皆さまの挑戦や行動が実を結ぶ一年となりますことを心より願っております。資産形成の世界でも、「気づいた時がスタートの合図」。先送りせず“小さな一歩”を踏み出す人ほど、未来が大きく変わります。私たちは、その一步を後押しする存在でありたいと考えています。

そして、この会報誌WithAsは、皆さまが季節ごとに、ふとアスラインのことを思い出していただくきっかけとしてお届けしています。忙しい日々の中では、将来のことやお金のことはつい後回しになります。そんなとき、「ちょっと気になることがある」「相談してみようかな」と感じただけたら、どうぞお気軽にご連絡ください。ご家族のこと、働き方、備えのこと、どんな小さな疑問でも大丈夫です。これからも皆さまの生活にそっと寄り添いながら、読むだけで前向きになれる情報と、安心につながるサポートを届けてまいります。

また、**本年はAsline創立10周年の節目の年**もあります。皆さまと歩んだ10年の感謝を胸に、

これからの未来へ向け、より良いサポートと情報提供に努めてまいります。

本年が、皆さまにとって健やかで実り多き一年となりますように！

お金の常識【マネーリテラシー】超基礎講座⑫

「“真ん中の人”はいくら持ってる？日本人のリアル 中央値で見る、老後資産の準備は“今”が正解！



「みんなけっこう貯めてるんだろうな…」そう思っている方ほど、意外と現実とギャップがあるかもしれません。金融資産の統計には「平均値」と「中央値」があります。特に重要なのは中央値=真ん中の人の資産額。ごく一部の超富裕層に数字を引っ張らないので、リアルな生活者の姿がわかります。

年代別の金融資産の中央値(世帯別)

【二人以上世帯】	金融資産	
年代	中央値	平均値
20代	84万円	382万円
30代	180万円	677万円
40代	250万円	944万円
50代	250万円	1168万円
60代	650万円	2033万円
70代	800万円	1923万円



【単身世帯】	金融資産	
年代	中央値	平均値
20代	15万円	161万円
30代	90万円	459万円
40代	85万円	883万円
50代	30万円	1087万円
60代	350万円	1679万円
70代	475万円	1634万円

※出典：金融広報中央委員会「家計の金融行動に関する世論調査(2024年)」

【年代別】資産の傾向

■ 20代：社会人スタートで資産はまだ少なめ

社会人として働き始めたばかりの時期で、金融資産は全体的に低水準。単身世帯の中央値は15万円と、貯蓄の余力がまだ大きくありません。

■ 30代：ライフイベントが増え、資産形成が本格化

結婚・出産・住宅などのライフイベントが増えている時期で、貯蓄目標も明確に。単身世帯の中央値は90万円と20代から大きく上昇し、本格的に資産形成が始まります。

■ 40代：収入の安定と支出増が同時に押し寄せる

収入が安定し「入金力」は高まる一方で、教育費などの負担が重くなる年代。単身世帯の中央値は85万円と30代よりわずかに低下し、支出増の影響が見られます。

■ 50代：老後準備の本格ステージだが差が開きやすい

老後資金を具体的に考え始める重要な時期。一方で、単身世帯の「貯金ゼロ世帯」割合が全年代で最も多いのが特徴。 中央値も30万円と非常に低く、資産格差が大きい年代です。

■ 60代：退職金の影響で資産が大きく伸びる

リタイアを迎え、退職金を受け取るケースが多いため資産は大幅に増加。2人以上世帯の平均は2,033万円、中央値は650万円と、高い水準にあります。

■ 70代：資産寿命を意識しながら取り崩す時期

保有する金融資産を生活費に充てながら過ごす年代。2人以上世帯の中央値は800万円と、全年代でもっとも高い水準。

20~50代のうちに積立習慣があるかどうかで、将来に大きな差が生まれます。金融資産の中央値平均寿命は伸び続けている今の日本。老後30年時代と言われる中、“退職金は会社まかせ”が通用しない時代になりました。

2026年のスタートに “すぐやる”人が未来を変える！ 後回しにする人 vs むさしく行動する人



新しい一年が始まりました。今年こそ「変わりたい」と思っている方も多いはず。同じ環境・同じ仕事でも、「結果が出る人」とそうでない人がいるのはなぜでしょう。その差は、とてもシンプル。“**すぐ行動するかどうか**”です。

■ 後回しにする人の傾向

- ✓ 完璧な準備が整ってから動こうとする
 - ✓ 「今は忙しい」「そのうち」「また今度」が口癖
 - ✓ 先延ばしするほど心理的負担が増大
 - ✓ 結果としてチャンスを逃しやすい
- 一見“ラク”に見えても、先延ばしにするほどやる気は少しずつ減り、損失は積み重なります。

■ むさしく行動する人の習慣

- ✓ とりあえず一步踏み出す
 - ✓ 完璧よりスピード優先
 - ✓ やりながら改善していく
 - ✓ 小さな成功が積み上がり、大きな成果へ
- 動く人のまわりには、情報・協力者・改善のヒントが自然と集まっています。

“今年こそ行動できる自分”になる3つのコツ

- ① 5分だけやってみる：まずは着手が最大のハードル。動き出せば一気に進むことも。
- ② 期限を先に決める：締切が、行動のエンジンに。
- ③ できた自分をちゃんと褒める：脳が「動けば得をする」と学び、次の行動がラクに。

2026年、未来を変えるのは他の誰でもありません。自分で！「**今すぐやる**」という小さな一歩が、数ヵ月後・1年後の大きな結果を生み出します。今年は一緒に、行動を積み重ねていきましょう！あなたの挑戦を応援しています。

サイバー攻撃が急増中！～知らないうちに会社のリスクが高まっています～

近年、企業を狙うサイバー攻撃は年々増加しています。特に中小企業は「狙われにくい」と油断しがちですが、防御が弱い中小企業ほど標的にされやすい傾向にあります。

こんな手口が増えています

手口	どんな攻撃？	被害例
フィッシング詐欺	メールやSMSで偽サイトへ誘導	顧客情報が流出
ランサムウェア	パソコンをロックして身代金要求	業務停止・損害賠償
ビジネスメール詐欺(BEC)	取引先になりすまし振込を要求	数百万円が不正送金
不審なUSB機器	便利そうに見せかけて感染	社内ネットワーク汚染



被害は「情報漏えい」だけではなく、事業継続に直結します。

1本のメールで会社が止まるランサムウェアに感染すると…PCが使えない顧客データもアクセス不可謝罪対応や損害賠償に発展
→ 1回の事故で 数百万～億円規模の損害も…「ちょっとクリック」が会社と仕事を止めてしまうことがあります。

今日からできる対策3つ

- 1: 不審なメール・添付ファイルは開かない
→ 送信元・URL・文面に違和感があれば即削除
- 2: パスワードは強固+定期変更
→ 8桁以上+英数字+記号、使い回しNG
- 3: USB・外部記憶媒体を持ち込まない
→ 便利さより安全優先！

会社を守るのは、社員ひとりひとりの意識です。あなたの安全意識が、お客様を守り、会社を守り、仲間の仕事を守ります“気づいたら、すぐ共有”ここから始めましょう！2026年も、安心して働く職場と一緒につくっていきましょう！知っていますか？万が一のとき、「保険に入っていたおかげで会社が守れた」事例が増えています。お気軽にご相談ください！